



本社

 **株式会社 協栄清水商店**

〒121-0053 東京都足立区佐野 2-14-11

Tel.03-3606-8380 Fax.03-3628-4655

メール : kyoueishimizu@kyouei-shimizu.co.jp

URL : <http://www.kyouei-shimizu.co.jp/>



今日を守る、明日を支える。
未来の地球環境へのアプローチ。

CORPORATE PROFILE



株式会社 協栄清水商店

都市の事業系産業廃棄物処理の『最適化』のために、 私たちだからできること。

私たちは、オフィス・店舗などの事業系産業廃棄物の処理を担っています。
お客様のご要望や各リサイクル制度に対応し、
適切なりサイクル処理を行い、“都市資源”をメーカーにつなぐ役割を担っています。
また、清掃の分野では技術力やノウハウを基に、
独自のサービスを展開しています。
協栄清水商店は、自社の特徴を活かして今日も、明日も
『都市を磨く』会社で在りつづけます。



株式会社協栄清水商店
代表取締役 清水 伸浩

ごあいさつ

真面目に環境保全事業に取り組む会社。

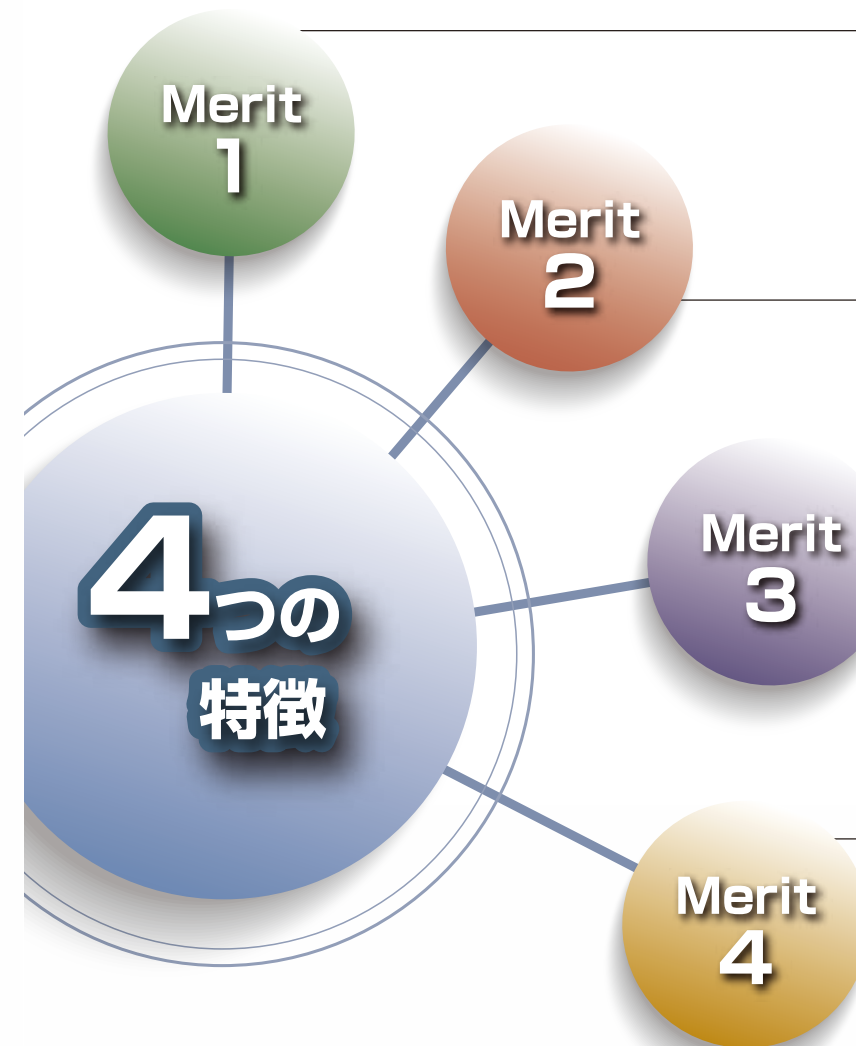
協栄清水商店は、オフィスビルや店舗などから排出される事業系産業廃棄物の収集・運搬、中間処理を担う会社です。廃棄物の処理は、毎日滞りなく行う仕事であり、しかしその積み重ねによって、長い年月をかけて信用を培う事業だとも考えています。1989年にはISO14001認証を取得し、いち早く電子マニフェストも導入しましたが、これらはお客様からの信頼に応える取り組みに他なりません。また2007年には情報セキュリティマネジメントシステム認証を取得し、企業の機密書類や機密媒体の処理も担っています。

近年、グリストラップの清掃事業を自社で行い、また有限会社イガワを傘下に排水管路の清掃事業も展開しています。どちらも提携していた技術力のある協力会社の事業譲渡からスタートしました。社員も営業所もすべて引き継ぎましたから、大事に技術力を伸ばしていきたいと考えています。

会社の力は、人の力だと私は考えています。当社には、突発事項にも全員で連携して対応する“現場力”があります。社員には、定年まで働いてもらえる会社でありたいし、その後もずっと仕事をしたい人には居場所がある会社でありたいと思っています。

これからも社員と共に、環境保全事業に真面目に向き合うことで社会貢献を果たしてまいります。

廃棄物事業者としての業務環境を整備し続けること。



Since 1955. 創業以来ずっと廃棄物処理業

1955年に段ボール回収業を始め、1959年からはオフィスビルなどの事業系廃棄物を取り扱っています。また、早期にISO14001認証取得や電子マニフェスト導入を行うなど、サービスの品質向上に努めています。

収集・運搬から保管、中間処理まで自社対応

当社は、積替・保管施設、中間処理施設を整備しています。例えば、オフィスビルから多く排出される紙ごみ用に、古紙専門のリサイクル施設も運営しています。

優良産廃処理業者に認定

都道府県や政令指定都市が、通常の許可基準より厳しい基準にクリアした産廃事業者を認定する優良産廃処理業者。当社は、収集・運搬及び処分で東京都から、収集・運搬では関東の6県から認定を受けています。

グループ会社も含めスタッフ100名以上

従業員数が100名を超え、同時に飲食店のグリストラップ清掃や排水管路清掃など、事業領域も広がっています。私たちは、どの分野でも適正処理や最適化を図っています。

INDEX

●ごあいさつ	2
●当社の特徴	3
●事業内容	4
●車両一覧	6
●施設紹介	
積替・保管施設	8
中間処理施設	9
古紙リサイクル施設	10
機密書類処理・機密媒体処理	11
グリストラップ清掃	12
(有)イガワ	12
●環境方針 各種認定・認証	13
●会社 DATA	14

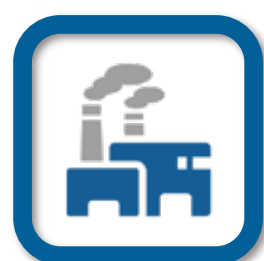
オフィスビル、倉庫、飲食店、ホテルなどの 廃棄物の適正処理と特殊な清掃業務を担う。



一般廃棄物処理



企業や倉庫、飲食店・ホテルなどの事業者が排出した一般廃棄物は、東京都の清掃工場へ収集・運搬いたします。また、リサイクルに適した生ごみは家畜飼料工場へ搬入しています。



産業廃棄物処理



排出事業主の生産活動や事業活動の過程で発生した廃棄物は、収集・運搬し、積替・保管や中間処理を行っています。当社では、積替・保管を加平事業所（足立区）、中間処理を板橋工場で行っています。



古紙リサイクル



古紙は、100%リサイクルしています。回収してきた各種紙類は、当社の鹿浜リサイクルセンター（足立区）で、分別し各メーカーに搬出しています。



粗大ごみの処理



オフィスや店舗から出るオフィス家具や店舗のインテリアやデコレーションを回収し、分別しています。パソコンの回収も行っています。



機密書類の処理



機密文書類は、鍵のかかるGPS 付専用車両で収集・運搬を行います。そのまま製紙工場へと運搬するパターンと、当社鹿浜リサイクルセンターを経由するパターンの2種類からお選びいただけます。



機密媒体の処理



機密媒体（パソコン、CD、USB など）は、当社加平事業所内の機密専用室で処理しています。完全にデータを破壊し、部品類は分別してそれぞれ処分します。



グリストラップ 清掃



飲食店の厨房の排水に含まれる油脂分や残飯が直接下水に流れることを防ぐグリストラップ。その性質上、定期的に清掃する必要があります。当社は、専門部署の社員が、専用車で清掃にうかがいます。



強力！ 排水管清掃



グループ会社のイガワは、“管内専用カメラ”で、排水管内を動画撮影し、詰りの原因を調査。そして高圧洗浄や高性能ケーブルマシんで、詰りや汚れを解消します。

回収用途に応じた車両で、 都心で効率的な収集・運搬。

一般廃棄物用、産業廃棄物用、古紙用、機密文書類用車両など、
約 80 台の車両で、都心の廃棄物を回収しています。

全車にドライブレコーダーを搭載。

また、機密文書類・機密媒体用車両は
荷台がすべて箱型で施錠管理をしています。

パッカー車



一般廃棄物用パッカー車（大型車）



一般廃棄物用パッカー車（3t 車）



産業廃棄物用パッカー車



古紙専用パッカー車
段ボールなどの回収に使われます

箱型荷台車両



産業廃棄物箱型荷台車

地下対応箱型 荷台車両



機密文書類・媒体用可動式車両



荷台の高さが変えられる車両です

アーム ロール車



産業廃棄物用 アームロール車（4t）

バキュームカー



バキュームカー
グリストラップの清掃用に使います



バキューム&高圧洗浄車
詳しくは下のコラム参照

平台車両



産業廃棄物用 平台車両

グリストラップ清掃用 バキューム&高圧洗浄車

清掃後、こびり付いていた
汚れも汚泥も排水もすべて回収します。

バキューム機能と高圧洗浄が1台に収まっている車両です。
運転席の後ろに高圧洗浄用の機器を搭載しています。グリス
トラップを高圧洗浄した後、スラッジなどの汚れをバキュー
ムで回収します。白いホースはバキューム用ホースです。洗
浄後の廃棄物をお客様が処理する面倒はありません。



事業系廃棄物の積替・保管を担う。



加平事業所 屋内全景



加平事業所の事務所内



監視カメラモニタ



加平事業所の外観



左上：廃油・廃酸・廃アルカリドラム缶、 右上：粗大ごみ
 左下：廃乾電池、 右下：蛍光灯ランプ

受入れ廃棄物と保管量
 加平事業所 床面積：1,085.05㎡

産業廃棄物の種類	保管形態	保管量
廃油	ドラム缶 2 本	0.4m³
廃酸	ポリ容器 4 個	0.08m³
廃アルカリ	ポリ容器 4 個	0.08m³
廃プラスチック類	コンテナ 2 個	22.0m³
木くず	コンテナ 1 個	8.0m³
動植物性残さ	ドラム缶 1 本	0.2m³
金属くず	コンテナ 1 個	8.0m³
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	かご台車 8 個	4.8m³
がれき類	コンテナ 1 個	8.0m³
汚泥、金属くず（廃乾電池に限る）	プラスチックケース 30 個	1.44m³
汚泥、廃プラスチック類、金属くず（廃消火器に限る）	かご台車 1 個	0.6m³
廃プラスチック類（廃発泡スチロールに限る）	かご台車 5 個	6.3m³
廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず（廃家電に限る）	直置き	92.0m³
廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず（廃パソコンに限る）	直置き	16.2m³
繊維くず（廃畳に限る）	直置き	1.8m³
廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず（廃蛍光灯：水銀使用製品産業廃棄物に限る）	ドラム缶 20 本	5.7m³
ガラス・コンクリート・陶磁器くず（廃石膏ボードに限る）	コンテナ 1 個	8.0m³
汚泥、金属くず（廃乾電池：水銀使用製品産業廃棄物に限る）	プラスチックケース 5 個	0.24m³

丁寧な分別と処理で、廃棄物→原料や還元剤へ。



板橋工場 外観



板橋工場 内観



発泡スチロール溶融機



ライン（コンベヤ）。粗選別したものを載せる



手選別



蛍光灯用 破碎機

受入れ廃棄物と処理能力

施設種類	産業廃棄物の種類	単独処理能力	混合処理能力
破碎	廃プラスチック類	2.47(t/日)	—
	紙くず	1.61(t/日)	—
	繊維くず	0.32 (t/日)	—
	木くず	1.29 (t/日)	—
	ゴムくず	1.45 (t/日)	—
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	1.34 (t/日)	—
破碎	廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず（廃蛍光灯：水銀使用製品産業廃棄物に限る）	—	16,000（本/日）
圧縮	金属くず	8.67 (t/日)	—
圧縮梱包	廃プラスチック類	24.40 (t/日)	—
	紙くず	20.30 (t/日)	—
	繊維くず	8.36 (t/日)	—
	金属くず	0.62 (t/日)	—
溶融	廃プラスチック類（発泡スチロールに限る）	0.64 (t/日)	—

毎日、消費された紙が原材料に戻る場所。



鹿浜リサイクルセンター外観



OA 紙



ミックス紙



段ボール



新聞紙

リサイクル原料

古紙リサイクルの流れ



コンベアに近い専用スペースで
パッカー車から荷卸し。



分別しながらバンカーに投入。



紙の種類別に分別。



1000 kgごとにプレスをかけて圧縮。
プレス機内で自動梱包。

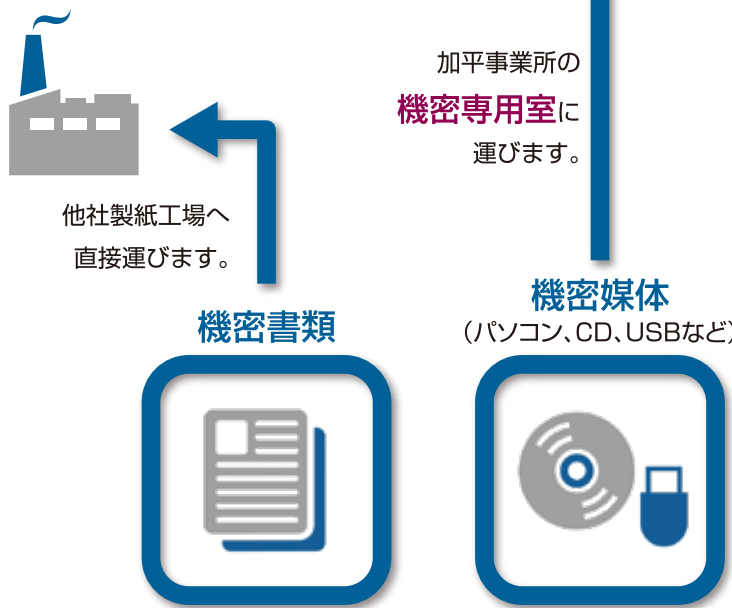
受入れ廃棄物と保管量

保管品目	保管形態	保管量
廃プラスチック類（有機物の付着したものを除く）	コンテナ 1 個	12.0m ³
廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず （廃蛍光灯：水銀使用製品産業廃棄物に限る）	ドラム缶 10 本	5.0m ³
金属くず（有機物の付着したものを除く）	かご台車 2 個	1.0m ³
繊維くず	かご台車 1 個	0.5m ³
木くず	かご台車 1 個	0.5m ³
ガラス・コンクリート・陶磁器くず（有機物の付着したものを除く）	かご台車 1 個	0.5m ³
廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず	かご台車 5 個	2.5m ³

情報の機密性を守り、確実に適切に処理。



加平事業所内に機密専用室はあります。



機密書類・媒体は荷台に**施錠**できる
専用のトラックで運びます。



機密媒体処理の流れ



指紋認証で開錠。室内は 24 時間
監視カメラを稼働させています。



パソコンはハードディスクを
はずします。



穿孔機、切断機で物理破壊を
行います。



パソコンの部品は
それぞれ分別して
処理します。

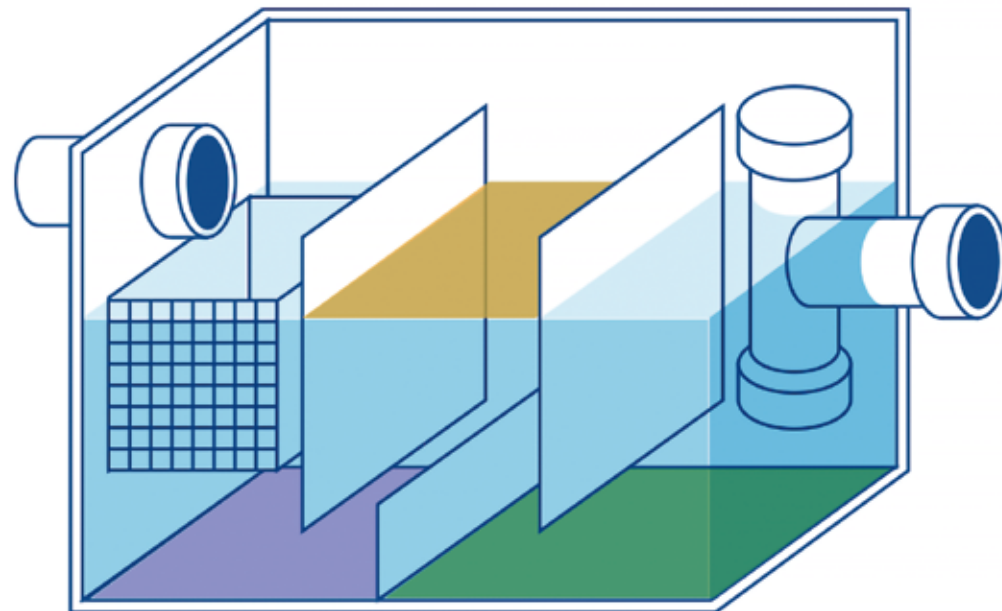


物理破壊後の
ハードディスク

徹底洗浄を行うため、 次回からの清掃回数が減らせます。

飲食店などに設置されたグリストラップの清掃は面倒ですが、放っておくと排水管詰りや悪臭の原因になります。当社には、グリストラップ清掃を専門に行う部門があります。また、排水管詰りには、グループ会社イガワも対応いたします。

清掃品質が高いので、清掃頻度が少なくて済みます。年4回の清掃が、年2回になったお客様もあります。ランニングコストを下げクリーン度はアップします。



グリストラップの断面図。3層に分かれた金網部には食物残さ、中央部には油でできたスラッジが溜まります。丁寧に洗浄・除去し、スラッジ（汚泥）はバキュームで吸い取ります。ゴミ出しの面倒も不要です。

グリストラップ清掃の流れ

バスケット清掃

残さを取り除き、バスケットの目詰りをきれいにブラシで洗浄します。

仕切り板清掃

仕切り板2枚を専用の洗剤できれいに洗います。

高圧洗浄&汚泥バキューム吸引

グリストラップ本体を高圧洗浄しながら、スラッジや油を吸引します。

仕上げ&バキューム吸引

油かすが残らないように、洗剤で洗ってキレイに仕上げます。

配管清掃

高圧洗浄&ケーブルマシンで、 排水管のどんな詰りも解消

当社のグループ会社である有限会社イガワは、排水管詰りのエキスパートです。管内専用カメラ、高圧洗浄、ケーブルマシン。この3つの道具を駆使して排水管の詰りの解消と清掃を行います。管の口径に合わせてケーブルマシンのカッターを使い分け、自在にすこいこびり付きを落とします。



こびり付いた汚れが層になり、管内が狭くなっている。



硬化していた汚れも砕いて除去しました。管に傷はつきません。

有限会社イガワ

環境方針

■基本理念

株式会社協栄清水商店（以下、当社）は、「都市を磨く」をコンセプトとし、高い理想と、確かな技術で、都市の廃棄物処理と再利用を担う企業です。

当社は、かけがえない地球の自然や環境を守り、これを後世

■基本方針

1. 当社は、廃棄物の収集運搬からリサイクルまで、顧客の信頼に応える高度な技術で、多彩な処理を行い、社会を美しく守ります。
当社の事業活動が、環境に与える影響を的確に捉え、全社、部門毎に環境目的、目標を定め、定期的に見直しをすることを含め、環境マネジメントシステムとパフォーマンスの継続的な改善、向上を図ります。
2. 環境関連の法律、規制、協定の要求事項並びに株式会社協栄清水商店が自主的に定めた環境保全事項を遵守します。
3. 当社の事業活動が環境に与える影響の中で、特に以下の項目について重点的に取り組み、環境汚染の予防に努めます。

ISO14001（環境マネジメントシステム）

当社は、環境マネジメントシステムがスタートした4年後の平成12年に取得しています。現在は、ISO14001:2015版に移行。収集・運搬、そして中間処理（板橋工場）が認定範囲です。私たちは、環境マネジメントシステムを適切に運用し、環境保全に貢献することを追求いたします。



ISO27001（情報セキュリティマネジメントシステム）

平成19年（2007年）に、ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）を取得しています。当社は、お客様の機密文書や機密媒体の処理を担っています。情報セキュリティマネジメントシステムの徹底した運用で、情報漏洩などが発生しない環境を整備しています。現在は、ISO27001:2014版に移行し運用しています。



優良産廃事業者

厳しい基準をクリアした産業廃棄物処理事業者が認定される制度で、審査は、都道府県で実施されます。当社は、収集・運搬と中間処理事業者として東京都から認定され、収集・運搬事業者として茨城県、神奈川県、栃木県、埼玉県、千葉県、群馬県から認定されています。



産廃エキスパート

東京都が推進する「産廃エキスパート」は、産業廃棄物事業者として「先進的な取り組み」を行っている企業を認定するものです。適正処理や再資源化への取り組みは当然ですが、更に大小さまざまな改善を進めている点をご評価いただいています。



■会社概要

社 名	株式会社 協栄清水商店
所 在 地	本社 〒121-0053 東京都足立区佐野2-14-11
設 立	1982年11月1日
資 本 金	3,000万円
代 表 者	代表取締役 清水 伸浩(平成6年12月12日就任)(1994年)
役 員	専務取締役 大場 一生(令和2年9月21日就任)(2020年) 常務取締役 新井 慎子(平成26年7月1日就任)(2016年)
事業内容	一般廃棄物収集運搬業 産業廃棄物収集運搬業 産業廃棄物処分業 再生資源物処理業
各種認証	ISO14001認証(認証番号 MSA-ES-646) ●一般廃棄物、産業廃棄物及び再生資源物の収集運搬 ●産業廃棄物の中間処理業務 ISMS 情報セキュリティマネジメントシステム認証(認証番号 MSA-ES-35) ●機密文書及び機密産業廃棄物の処理
取引銀行	三菱UFJ銀行千住支店、三菱UFJ銀行亀有支店、 みずほ銀行池袋支店、三井住友銀行千住支店、 りそな銀行王子支店、千葉銀行八潮支店、 亀有信用金庫佐野支店
加入団体	東京廃棄物事業協同組合 一般社団法人東京産業廃棄物協会 東京商工会議所 公益社団法人足立法人会 東京ビルメンテナンス協同組合
施 設	加平事業所(産業廃棄物保管・積替施設)業務部 板橋工場(産業廃棄物中間処理施設) 鹿浜リサイクルセンター(古紙) 所沢事業課(グリストラップ清掃・保守管理)
許可一覧	〈一般廃棄物収集運搬業〉 東京都23区収集・運搬業許可 第192号 〈産業廃棄物処分業〉 東京都 13-20-011990 〈産業廃棄物収集運搬業〉 東京都 13-10-011990 千葉県 01200011990 神奈川県 01403011990 埼玉県 01100011990 茨城県 00801011990 栃木県 00900011990 群馬県 01000011990 〈特別管理産業廃棄物収集運搬業〉 東京都 13-60-011990 千葉県 01250011990 神奈川県 01453011990 埼玉県 01151011990 〈廃棄物再生事業者登録〉 登録番号 第354号

主要取引先	1.ビルメンテナンス会社 2.不動産管理会社 3.金融機関(含む、生保 / 損保 / 証券) 4.学校法人 5.医療法人 6.電力会社、百貨店 7.大手飲食チェーン他多数 約3,000件現場
-------	---

■沿 革

1955年(昭和30年)	廃棄物処理業務を開始
1969年(昭和44年)	一般廃棄物収集運搬業の許可を取得
1982年(昭和57年)	産業廃棄物収集運搬業の許可を取得 業務拡張に伴い有限会社協栄を設立
1992年(平成 4 年)	本社社屋を現地に完成
1994年(平成 6 年)	株式会社協栄清水商店に組織変更し業務拡大を図る
1995年(平成 7 年)	花畑リサイクルセンターを開設
2000年(平成12年)	ISO14001 認証取得
2002年(平成14年)	産業廃棄物処分業許可を取得し、板橋工場を新設 稼動させる (株)ニチエー商事に資本参加し、(株)S.F.リサイクルを設立し、グループ会社とする
2004年(平成16年)	加平事業所を開設 ISO14001:2004にシステム変更
2005年(平成17年)	資本金30,000,000円に増資
2007年(平成19年)	ISMS認証取得
2009年(平成21年)	(株)S.F.リサイクルを吸収合併
2010年(平成22年)	産廃エキスパート(収集運搬業・中間処理業)取得
2013年(平成25年)	「廃棄物再生事業者登録証明書」を取得 「計量証明事業登録証」を取得 「鹿浜リサイクルセンター」を開設
2015年(平成27年)	「所沢事業課」を開設
2016年(平成28年)	「優良産廃処理業者」(東京都)の認定を取得 (収集運搬業・中間処理業) 「優良産廃処理業者」(茨城県)の認定を取得 (収集運搬業)
2017年(平成29年)	「優良産廃処理業者」(神奈川県)の認定を取得 (収集運搬業)
2018年(平成30年)	(有)イガワを全株取得によりグループ会社とする 「優良産廃処理業者」(栃木県)の認定を取得 (収集運搬業)
2019年(平成31年)	「優良産廃処理業者」(埼玉県)の認定を取得 (収集運搬業)
2020年(令和 2 年)	「優良産廃処理業者」(群馬県)の認定を取得 (収集運搬業)



株式会社 協栄清水商店